

The Warabi Times



SAITAMA PREFECTURAL WARABI HIGH SCHOOL FOREIGN LANGUAGE DEPARTMENT

VOL. 2: JUNE 2019

雨だ、真夏日だ、と天気には振り回された5月の後半、そして梅雨入り。皆さん体調管理は大丈夫ですか？

さて、GW明けすぐの1週間で3学年ともGTEC Speaking Testにチャレンジしました。この時期で3学年の実施は初の試みです。夏休み前には結果が返ってきますので、楽しみにしててください。ところで、校内スピーチコンテスト以外にも様々な英語関係の大会やコンテストがあるのをご存知ですか？今回はそれを裏面に紹介します。英語学習の成果を試すのは、机上でのテストだけではありません。ぜひ違った形でも皆さんの力を発揮してください！

◆ALT より

熱いですね？ Summer hasn't started yet but it's so hot already!!!

It's been a month since the new school year started, so I hope everyone is enjoying the new term, making new friends and catching up with the old ones. May is the month of 運動会, it was my first time to experience this kind of event and it was great, it's such an interesting event. Everyone did very well, great teamwork, it was fun to watch all the games, congratulations to everyone. I had my undokai debut by running with the teachers at the end, I only ran 100m but it felt like 1km, OMG I think I need to exercise more often. May is also the month for midterm exams, I hope everyone did well on the tests and I look forward to seeing you all after the exams. (Everton)

Hi everyone! Are you enjoying *Reiwa* so far? During Golden Week, many of my friends traveled overseas, but I decided to stay in Japan. I went to Chichibu to see the Shibazakura Festival, Ashikaga Flower Park, and Nagasaki. There's so much to see in Japan!



I can't believe it's already time for midterm exams. First years, I hope you are enjoying your high school life so far. I've been enjoying getting to know my new students this year! It's almost June, and the weather is getting hotter. Summers in Japan are so hot! Do you have any advice on staying cool this summer? Let me know! (Annelise)

◆各学年英語科より

< 1 学年 >

「文法をきちんと理解できないままテスト当日になってしまい後悔している…(英表)」「中学の時は『何となくこれ』というニュアンスでやってきたが、これではだめだと思った(コミュ英・総英)」「スタディサプリ ENGLISH をあまり進められず、リスニングが…(英表)」これらは中間考査の振り返りシートに書かれた記述の一部です。「こんなはずでは…」の声が聞こえてきそうでした。この反省や悔しさを是非『解き直しノート』という形にしてください。『語学は努力を裏切らない!』さあ、小さな努力を続けよう!

< 2 学年 >

突然ですが自己紹介です。今年度英語科新任の上林正樹です。2年生のクラスばかり受け持っているご縁で書かせていただきます。

大学の専門は英語ではない(カタルーニャ語)ですが、英語・英語教育の勉強は大学生の時から地道にやってきました。

高校生の時は英語劣等生だったので、そこから抜け出すためのポイントや勉強の仕方などをお伝えできればと思います。夏期講習では、その辺にフォーカスして授業しようと企画しています(宣伝)。

< 3 学年 >

部活を引退し、放課後を勉強時間に充てられる人も増えてきましたね。やる気に満ち溢れていればよし、もしモチベーションが上がらない状況があれば、強制的にやる環境を作るしかないですね。朝早く来ましょう。私も今年度から朝方に切り替えてみましたが、やるべきことが分散化されて、集中して仕事ができ、やはり朝早く来るのはいいですね。ところで、夏休み前、夏休み中、夏休み後それぞれの学習計画立てられていますか？基礎固めをさっさと完了し、早めに演習に入れるように！どんなに忙しくても、毎日何かしらの形で英語に触れましょう。英語学習も部活での日々の積み重ねと同じです。何か不安があれば、積極的に相談！情報を制する者、受験を制す！

◆校内スピーチコンテスト 10月2日(水) @ 藤高校

毎年蕨高校で行われる校内スピーチコンテストです。昨年度記念すべき 20 回目を数えました！主に 1 年生がレシテーション部門に、2 年生がスピーチ部門に参加します。1, 2 年生全員が、夏休み明けの授業で、テストを兼ね、発表します。1 年生は提示された中から自分の好きなものを選び、練習します。暗記はもちろん、英語の発音、リズム、表現力も重要です。2 年生は英語表現の時間にスピーチ原稿の書き方を学び、ALT の先生のチェックも受け、夏休みに徹底練習！英語はもちろん、論理的に展開されているか、内容も重視されます。コンテストへは希望者が参加しますが、授業を通し、蕨高校全体で取り組む大きなチャレンジです！

コンテストでは、留学生の日本語スピーチの発表や第二外国語選択者の発表もあり、とても盛り上がります。スピーチ部門の優勝者が、蕨高校の代表として、11 月の県大会に出場します！！

◆英作文コンテスト 10月1日(火) @大宮ソニックシティ

各学年 3 名ずつ参加できます。毎年蕨高生も健闘し、入賞者多数、過去には優勝者も出ました！日本語の文を英語になおす課題英作文 50 点、テーマを与えられて自分の考え等を書き上げる自由英作文 (200 語程度) 50 点の計 100 点で評価されます。普段の授業で学んできたことを発揮するまさにいい機会です！

◆英語劇コンテスト 10月30日(水) @コピスみよし

大勢の人たちが、素晴らしい舞台を作り上げるという一つの目的に向かって突き進むうえで繰り広げる人間模様、それを経験できるのが英語劇活動です。この埼玉県の大会では、40 分という時間で作品を作り上げます。外国語科の 2 年生が毎年チャレンジしていますが、演劇経験者の人たちや、演劇部の方々にも力を貸していただきます。台本作りから始まり、照明・音響・大道具・衣装・舞台監督・キャスト等の役職それぞれが自分の仕事を全うし、それらが一つの舞台となった時の感動は、言葉になりません。過去には 58 期が野村杯 (第 3 位) を、61 期が会長杯 (第 1 位) を受賞しました！演劇に興味のある人たちはぜひ、お声がけください。

◆埼玉いなほカップ高校ディベートコンテスト 11月2日(土) @市立浦和高校

この高校生ディベートコンテスト「いなほカップ」は、全国大会のみならず、世界大会にまでつながる埼玉県大会です！60 期が第 5 位！県代表まであと一歩でした！Constructive speaker、Attack speaker、Defense speaker、Summary speaker の 4 人一チームで、与えられたテーマに対し「肯定側」「否定側」の立場から、自分たちの主張を討論するチーム競技です。エビデンスに基づいた立論をどう展開していくか、4 人のチームワークが重要になってきます。Listening 力、Speaking 力はもちろんのこと、即時の判断力と分析力、そして論理的思考も求められます。英語の活動の中でも最も難しいと言ってもいいでしょう。今年の論題は【That the Japanese government should limit the weekly maximum average working hours, including overtime, to 48 hours(following the E.U.) 日本国は、残業も含めた週あたりの最長労働平均時間を、(E.U. にならい) 48 時間に制限すべきである。是か非か。】皆さんのチャレンジ待っています！

◆英語スピーチコンテスト 11月14日(木) @不動岡高校

校内スピーチコンテストの優勝者が蕨高校の代表として出場します。埼玉県の高校生が 40~50 名集まる県大会の位置づけで、5 分間のスピーチを行います。関東大会、全国大会と上につながる大会です。蕨高生も過去に何人も入賞しています！

◆ウィンターカップ高校生ディベート大会 2月9日(日) @市立浦和高校

いなほカップは埼玉県の高校のみ参加であるのに対して、ウィンターカップは関東甲信越から参加者が集まってきます。1 年生のディベート導入にちょうどいい大会です。過去には外国語科の生徒だけではなく、普通科の生徒も参加したことがあります。

☆他にも、各大学や団体が行うスピーチコンテスト、翻訳コンテスト、プレゼンテーションコンテストなどいろいろあります。英語科からも情報を随時流しますので、興味があったら是非声をかけてください！☆